

新型コロナウイルス感染症に対する 大会参加に関する留意点とお願い

一般財団法人和歌山陸上競技協会

大会参加に伴う、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、大会に関わる者（選手、競技役員、補助員、チーム関係者、報道関係者、観客等）の安全安心のため、下記の留意点についてご協力いただきますようお願いいたします。

皆様にはご負担をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

《主催大会の開催について》

- ①和歌山陸上競技協会として、新型コロナウイルス感染防止の取り組みは、「陸上競技活動再開のガイダンス」（日本陸上競技連盟策定）及び「新型コロナウイルスに対する大会参加に関する留意点とお願い」（当協会作成）に基づいて実施します。
- ②大会は選手、競技役員、補助員、チーム関係者のみとし、競技会は当面の間、無観客で開催します。
- ③新型コロナウイルス感染症に関する状況によっては、大会の開催を中止します。

《大会前日まで》

- ①大会参加者（選手、競技役員、補助員、チーム関係者、報道関係者等）は、体調管理チェックシート（様式1）を大会1週間前から大会当日朝まで記録すること。
※37.5℃を超えている場合やチェックリスト項目に該当する箇所がある場合は競技会に参加できません。
- ②申込締め切り後欠場される場合には、大会前日17時までに、欠場届をFAXまたは、メールで提出すること。（出来る限りメール添付で送信すること。添付送信できない場合は、写真送信でも受付可能。）

《大会当日》

- ①体調管理チェックシート（様式1）をテクニカルインフォメーションセンター（TIC）に提出（個人参加の未成年者の場合は保護者により）すること。
なお、TICは、正面玄関北側のテントに設置している。
チームの体調管理チェックシート（様式1）の提出は、各チームの責任者（監督、顧問）が、責任をもってチェックを完了したのち、申込一覧表（アスリートリングよりプリントアウト）の氏名に提出者分のチェックを入れ提出すること。まとめて提出できない分はTICに個々に提出すること。
※体調管理チェックシート（様式1）は参加大会毎日提出すること。
※体調管理チェックシート（様式1）未提出の者は、競技会に参加できません。
- ②競技場内へは選手、競技役員、補助員、チーム関係者（監督、顧問、引率者）のみ入場可能とする。ただし、チーム関係者には入場規制を行う。（IDカードを発行）
- ③各自の責任で、手洗い、消毒、マスク着用を行うこと。高温下のもとでは熱中症に注意し、適時水分補給をすること。
- ④密閉・密集空間、近距離での会話や発声・高唱を避けること。
- ⑤スタンドでは、周りの人と十分な距離を空けて座ること。
- ⑥競技場内外すべての場所について場所取りを禁止する。
- ⑦各チームは個人の参加時間にあわせての集合、解散などの分散の工夫をすること。
- ⑧雨天練習場は開放しない。（雨天時含む）
- ⑨更衣室の使用は更衣以外での使用を禁止する。更衣は速やかに行い退室すること。
また、競技役員により定期的に更衣室の換気等を行うので、その間の使用は控えること。
- ⑩チーム内のコップの使い回しを禁止する。個人で飲料水の準備をすること。
- ⑪器具等を触った手で口や目を触らず、競技前後の入念な手洗いをする。

《大会後》

大会終了後2週間は個人管理用チェックシート（様式2）に記録し、感染が確認された場合、最寄りの保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告すること。